

《福岡県外国人技能実習生受入組合連絡協議会》 情報通信 第188号-続報②

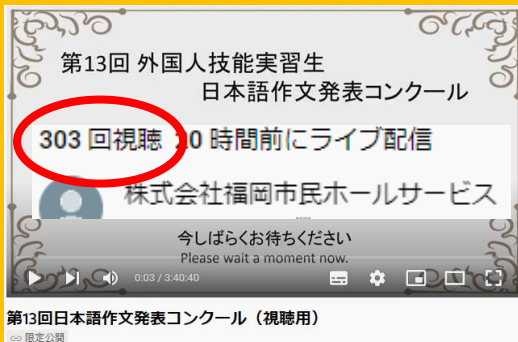
今回のテーマ「第13回外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」について

2022年10月23日(日) 第13回外国人技能実習生日本語作文発表コンクールが開催されました。537名(作品)から最終選考に選ばれた10名が日本語で作文を発表しました。今年もオンライン開催で母国の家族や送出機関が発表を見守るなか、実習先企業からの応援が発表会場に届きました。

会場：福岡サンパレス



YouTube でライブ配信されました！！



西日本新聞 2022年10月24日朝刊

外国人技能実習生 日本語競う

九州・山口で働く外国人技能実習生を対象にした「第13回日本語作文発表コンクール」が23日、福岡市内で開かれた。ベトナム出身のグエン・ティ・ホアイ・トゥーさん(22)が、職場の同僚を生春巻きの具材に例えて仲間の大切さを語り、最優秀賞に選ばれた。

福岡市で作文発表コンクール 最優秀賞はトゥーさん(ベトナム)



最優秀賞のグエン・ティ・ホアイ・トゥーさん

10人がこの日の最終選考に進んだ。10人は日本での生活や自分の家族について書いた作文を「了した後も日本に留学して勉強したい」と話していた。(丸田みずほ)

外国人技能実習生日本語作文コン



表彰式に臨む実習生たち。中央が最優秀賞を受賞したトゥーさん

「外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」(県外国人技能実習生受入組合連絡協議会主催)が23日、福岡市博多区の福岡サンパレスであった。537名の応募から最優秀賞には、朝倉市のシバタ精機で実習するベトナム国籍のグエン・ティ・ホアイ・トゥーさん(22)が選ばれた。

実習生の日本語とコミュニケーション能力の向上を目的に毎年開

催しており、今年で13回目。最終選考に残ったフイリン、インドネシアなどの男女10人が、家族との絆や実習生活を通じて感じたことなどを発表した。

トゥーさんは「生春巻きたったら」と題し、母国の人気料理の生春巻きを通じて思い出を披露。同期を生春巻きの具材、会社を具材を包むライスベーパーに例え、「個性豊かなメンバーを会社が守ってくれるから最後は一つにまとまる。自分だけではない、人の個性を認めることが日本での生活を楽しめるコツだ」と語った。

【城島勇人】

毎日新聞 朝刊 2022年10月24日

